

決算特別委員会 審査概要

平成26年度の一般会計及び特別会計(5会計)の決算が8月31日に市長から提案され、議会は議長及び議会選出監査委員を除く20人の委員で構成する決算特別委員会(委員長・谷田部一之)に付託しました。委員会は、9月25・28・29日の3日間審査を行い、「平成26年度狛江市一般会計決算の認定について」など6会計についていずれも認定しました。一般会計決算の主な質疑は以下のとおりです。

一般会計の審査から

【総括質疑】

- ・臨時財政対策債を除く経常収支比率で、100%を下回ったのはいつ以来なのか。
- ・消費税増税分の歳入がふえるのと、地方交付税制度ではどのような調整が行われるか。
- ・徴収率の改善など、行財政改革の取り組みは何かの形で評価されているのか。
- ・国民健康保険特別会計の赤字解消に向け一般会計からの繰り出しをふやしていくのか。
- ・消費税増税について、市は市民生活の実態をどのように認識しているのか。
- ・市民税減免制度の拡充と市民への周知を図るべきと考えるが、いかがか。
- ・市民センター改修工事の予算を凍結したことの総括は。
- ・臨時財政対策債は、基金に積み立て活用すべきと考えるが、いかがか。
- ・市長公約、重要課題を踏まえた各部の方針、取り組みに対する総括について。
- ・内部評価、外部評価の指摘・

- ・提言は、どのように生かされているのか。
- ・狛江市人財育成基本方針に基づいて取り組まれたものは、中期財政計画「財政規律ガイドライン」に基づいた規律ある財政運営に取り組めたのか。
- ・大型マンションや戸建て住宅建設に伴い、若い子育て世代の人口増加があったが、その影響、対応は。
- ・女性管理職の育成は、どのように進めていくのか。
- ・和泉多摩川緑地について、構想策定で留意・工夫した点は。
- ・保育園の民営化を進めるに当たって、最も重視していることは。
- ・振り込め詐欺は、今以上にふやさない覚悟でいるのか。
- ・まちづくり条例改正後、初の構想段階協議を経た感想は。
- ・マイナンバー制度の制度設計について。
- ・財政調整基金について、過去10年の推移は。
- ・委託料について、前年度比1000万円以上の増減理由は、中期財政計画の財政指標目標値の達成状況について。



- ・財政見直しについて、何年先のものまで出されているか。
- ・臨時財政対策債の発行抑制に努めているが、これまでの発行抑制額は。
- ・公共施設整備の実施状況につ

【歳入】

- ・市税徴収率の向上のためどのような取り組みを行ったのか。

- ・個人市民税の均等割が引き上げられたが、この増税分の使途は。
- ・道路占有用の独自単価を決めているのは4市と聞いているが、その後の動きは。
- ・こまバスの現在の課題について、どのように考えているか。
- ・有料ごみ袋を近隣市並みに値下げについて、現段階ではどのような考えか。
- ・避難所運営協議会では、女性障がい者の視点はどのように盛り込まれているのか。
- ・市税徴収率の向上のためどのような取り組みを行ったのか。

【歳出】

- ・ラ・フォル・ジュルネ音楽祭の開催に向け、どのようなことを行ったか。
- ・個人情報保護審議会委員にシステムの安全性確保に関する知見を持った委員も選任してほしいが、いかがか。
- ・ホームページのアクセス数が格段に違っていると受けとめているが理由は。
- ・就業管理システムの導入効果は。
- ・住居表示整備事業委託は5カ年の事業だが、委託内容は。
- ・(民生費)
 - ・岩戸地域センターは、どのようなビジョンで設計され、地域住民の理解を促進したのか。
 - ・視覚障がい者用災害ベストについて、今後の展開は。
 - ・障がい者理解を深める事業について、市内全体の障がい者理解につながる周知方法や課題は。
 - ・家族介護者の会立ち上げ支援事業の課題と今後の方向性は。
 - ・地域センターのAED設置場所について、利用者に対する周知は。
 - ・学童保育費について、指導員研修の講師選定理由、成果は。
 - ・(衛生費)
 - ・がん検診の対象者数、受診者数、受診率、未受診者数は。
 - ・思いやりベンチについて、今後どのように進めていくのか。

平成26年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引
一般会計	27,025,156	26,048,408	976,748
国民健康保険特別会計	8,106,394	8,347,119	△ 240,725
後期高齢者医療特別会計	1,717,903	1,713,846	4,057
介護保険特別会計	5,310,968	5,245,229	65,739
公共下水道特別会計	1,636,923	1,410,544	226,379
駐車場事業特別会計	62,102	62,102	0
合計	43,859,446	42,827,248	1,032,198

- ・ペットボトル利用抑制について、市の認識、他市の取り組みは。
- ・3ないし4カ月健診等について、対象者と受診者の差の理由と対応は。
- ・(農業費)
 - ・農産物ブランド化推進について、市民に対してGAPの認知度をどのくらい高められたのか。
 - ・農地台帳システム導入業務委託について、内容と目的は。
- ・(商工費)
 - ・花火大会実施計画の作成に当たって、どういった努力をしたのか。
- ・(土木費)
 - ・市道32号線八幡通り整備事業について、基本構想策定委託の内訳・内容は。
 - ・道路維持費について、道路修繕の路線数と延長距離は。
 - ・寿命が長く電気代が安いと言

- ・(消費費)
 - ・水害時に水没する可能性のある備蓄倉庫の対策は。
 - ・手動式飲料水の製造装置の備蓄を町内会・自治会に働きかけてはどうか。
- ・(教育費)
 - ・Q-Uアンケートは3年間にわたり取り組まれてきたが総括は。
 - ・理科の授業に対する子供たちの反応は、どのようなものか。
 - ・ゆうゆう教室について、フリースクールとの連携はどのように進められたのか、成果は。
 - ・ICT教育について、どのような効果が出たと分析しているのか、課題は。
 - ・第二中学校プール開放について、開放日数の拡大に取り組みされたが、これまでとの違い、利用者数の推移は。

われるLED街路灯だが、電気代がふえている理由は。